

平成28年度第2回宇都宮市河内自治会議録

1 日 時 平成28年5月27日(金) 午後1時30分～午後4時00分

2 場 所 河内地域自治センター ホール

3 出席者

【委員】 杉原弘修委員(会長), 川上幸子委員(副会長), 加藤幸雄委員, 櫻井基一郎委員, 宗像茂委員, 岩崎悦男委員, 菊地久美子委員, 小曾戸和子委員, 白坂喜美雄委員, 五月女京子委員, 多田出芳子委員, 中澤敏美委員, 防木正雄委員, 松谷悦広委員, 山田祐子委員, 我妻勝次委員, 小森光晴委員, 島田正重委員, 永井寛委員  
計19名

【事務局】 河内地域自治センター所長, 地域自治制度担当副参事, 地域まちづくり担当副参事, 自治振興課長, 地域経営課長, 地域づくり課長, 保健福祉課長ほか4名  
計11名

4 会議の公開・非公開 公開

5 傍聴者数 なし

6 会議経過

(1) 開会

・本日の会議の出席者数は19名, 田村正男委員が欠席。委員数の過半数に達しているの  
で, 会議が成立することを事務局から報告

(2) 報告事項

・第1回宇都宮市河内自治会議において委員からの質問等の報告

発言者	発言内容
事務局	国道4号線以南の下水道整備の予定と下水道の接続率の状況について何か意見, 質問等はあるか。
委員	なし

(3) 協議事項

①合併市町村基本計画の執行状況について

・執行状況についての説明

会長	前回の会議で, 合併市町村基本計画の意見票の提出をお願いしたところ様々な意見をいただいた。その意見を事務局で資料としてまとめてもらった。事務局から説明をお願いする。
事務局	資料1を説明
会長	何か意見, 質問はあるか。
委員	なし
会長	提出された意見を踏まえ, 私と副会長で協議し, 文言等について整理を行い答申書(素案)としてまとめ, 次回の会議で協議する。まとめ方については, 私に一任願えるか。
委員	了解した。

②地域のまちづくりに関する施策の提案について

・テーマ「教育・文化, 健全育成」10年間の集大成(グループ協議)

会長	地域のまちづくりに関する施策の提案についての協議を行う。この協議は10年かけて自治会議委員から意見をいただいた集大成を提案書としてまとめる協議を行う。今回のテーマ「教育・文化, 健全育成」の協議の進め方について事務局から説明する。
事務局	資料2-1, 2-2, 3, 4, 参考資料1, 2, 3, 4を説明

会 長	協議方法について事務局から説明があったが、意見等はあるか。
委 員	なし
会 長	グループ協議を進めていただく。各グループには、サポート役として事務局職員が入り、私も各グループを回るのので、何かわからない点などがあつたら質問してほしい。

**テーマ「教育・文化、健全育成」のグループ協議を実施**

発言者	発言内容
会 長	A・B・Cの順で発表をお願いします。
委 員	<p>Aグループの発表をする。</p> <p>テーマ「教育」についての現状の強みは「地区内に教育施設が整っている。」「子どもの教育環境が整っている。」については修正なし。図書館や学童保育、コミュニティプラザ、体験交流事業等が十分に行える場があり修正なしの意見が多かった。学童保育の場をとおして高齢者の交流の場や特殊な技術を持った地域の方の講習会などが実施されている。</p> <p>現状の弱みは「地域や家庭の教育力が低下している。」を「地域や家庭の教育力が十分とは言えない。」と修正した。低下というよりも教育力が不十分なのではという意見が出た。「コミュニケーション不足と地域の絆の弱体化が進んでいる。」を「コミュニケーション不足と地域の絆が希薄である。」と修正した。「人材の発掘と活用ができていない。」は修正なし。</p> <p>課題「生涯学習のさらなる強化・充実を図る必要がある。」「豊富な自然環境を活かした学習の仕組みをつくる必要がある。」は修正なし。</p> <p>目標「生涯学習の充実により、子どもから高齢者まで笑顔で暮らせるまち」「水と緑を活かした学びを通し、自然と親しめるまち」は修正なし。これからの目標には一番良いのではないか。</p> <p>実現方策1「子どもから高齢者まで学べる場をつくる。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「昔遊びなど、地域ボランティアによる集いと学びの場を開設する。」「地域内施設で、子どもの作品展示会を開催する。」は修正なし。最近、色々な施設で体験の場を設けている。私は、栃木市の小学校から昔遊び体験の依頼があつた。</p> <p>実現方策2「地域が主体となって学びの場をつくる。」は修正なし。自然を活かした体験学習を何年も実施している。50人以上の参加者で、今でも続いている。</p> <p>実現プラン「自然や休耕地を活かした農業などの体験学習開催する。」「郷土料理の勉強会を開催する。」「地域の日を制定する。」は修正なし。学びの日等の地域の日を設けている自治会がある。</p> <p>実現方策3「高齢者の知識や経験を子どもたちに伝える。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「知識や経験を子どもに伝える指導者養成講座を開催する。」「地域の達人の人材バンクを創設する。」「小・中学校への出前講座を開催する。」は修正なし。地域の中で、養成や人材を活かした人材バンクを創設している。出前講座も多い。</p> <p>実現方策4「地域の貴重な自然を守る教育を進める。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「子供向けの自然観察マップを作成する。」「小・中学校に環境保全の体験型学習や出前講座を開催する。」「地域住民を対象に観察会や自然保護セミナーを開催する。」は修正なし。</p> <p>実現方策5「地域の素晴らしい自然をまちづくりに活かす。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「自然を活用した散策コースを設定し、散策マップを作成する。」「魚の</p>

つかみどり大会を開催する。」は修正なし。魚のつかみどりの目的は農水省の事業として、指定された地域で魚類調査を実施している。河内北部地区には10自治会が参加している。

実現プラン「田んぼで音楽会を開催する。」については「自然の中で音楽会を開催する。」と修正した。田んぼと特定せず、自然の中で音楽会や他の催しを実施してはどうかという意見がでた。

実現方策6「農業体験や食育をとおして自然の大切さを学ぶ。」は修正なし。

実現プラン「野菜作りの農業体験を実施する。」「特産品を使った料理教室や伝統料理の教室を開催する。」「B級グルメのコンテストを開催する。」は修正なし。B級グルメはそれぞれの希望だと思うが、実績として特に河内地区は食材が非常に豊富である。学校教育で食育を活かせればと思う。学校に地元の農産物を多く提供している。

実現方策7「次代を担う教育活動に取り組む」は修正なし。

実現プランは「公園の空き地等を有効活用して子どもたちに農業体験をする。」とまとめた。有機農業が多いが、個人の対応で農業体験を実施するのは難しい。空き地や公園を利用するのはどうか。

テーマ「文化」について発表する。

現状の強み「地域の文化財が豊富である。」「地域の人たちで文化財が大切に保存・伝承されている。」は修正なし。

現状の弱み地域の文化財を次世代に引き継ぐ後継者が不足している。」「文化財に関するPRが不足している。」「文化財を公開する場がない。」は修正なし。

課題「文化財をまちづくりに活かす方策をつくる必要がある。」は修正なし。

目標「文化財を活用し、地域の魅力を発信するまち」は修正なし。

実現方策8「文化財を多くの人に知ってもらう。」は修正なし。

実現プラン「文化財の見学コースを設定し、案内マップを作成する。」「文化財解説ボランティアによる勉強会（見学会）を開催する。」「歴史資料の展示会を開催する。」については修正なし。

実現方策9「文化財をまちづくりに活かす。」は修正なし。

実現プラン「景観形成重点地区（白沢宿）の観光コースを設定する。」「地域ボランティアにより文化財案内所を設置・運営する。」「文化財の見学会に併せて、フリーマーケットや特産物の販売を開催する。」は修正なし。フリーマーケットや特産物の販売を実施しているところがある。文化財の見学会に併せて、手軽に実施できる場になればと思う。

実現方策10「文化財を守り伝える人材を育成する。」は修正なし。保育園で和太鼓を学んだり、一部の子ども会ではお囃子の伝承や練習を行っている。地域の祭りにも参加している。

実現プラン「人材育成の勉強会や講習会等を開催する。」「文化財一覧表等を作成し、データ管理を行う。」は修正なし。現在、行っている。

テーマ「健全育成」について発表する。

現状の強み「自然に恵まれ、子どもを健全に育成する環境が整っている。」「青少年育成のための地域活動が活発である。」は修正なし。

現状の弱み「子どもが自由に遊べる場が減少している。」を「子どもが自由に遊べる場が減少しているとともに子どもが外で遊ばなくなっている。」と修正した。遊ぶ場所が無いのは事実だが、子ども自体が外で遊ばない状況も事実である。「学校と地域住民、

	<p>各種団体、企業等との連携が不足している。」は修正なし。</p> <p>課題「地域の交流や青少年の健全育成のさらなる強化・充実を図る必要がある。」は修正なし。</p> <p>目標「地域みんなが楽しく行事に参加し、交流の盛んなまち。」は修正なし。</p> <p>実現方策1 1 「地域みんなが楽しめる交流の場をつくる。」</p> <p>実現プラン「運動会等の各種イベントで河内音頭を普及させる。」「各種イベントを開催する。(連風の競技会・芋煮会・かかしまつり・田んぼの中でスライドや映画の鑑賞会など)「空家利用のカフェやおしゃべりサロンを開催する。」は修正なし。</p> <p>実現方策1 2 「地域の各種団体や学校との連携を強化する。」は修正なし。学校との連携が少しずつある。</p> <p>実現プラン「地域と学校等が連携して子どもの作品展を開催する。」「各種団体による出前講座を開催する。」は修正なし。</p> <p>実現方策1 3 「地域活動の指導者を育成する。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「指導者を育成するカリキュラムを作成し、養成講座を開催する。」は修正なし。「地域ボランティア登録制度を創設する。」は「地域ボランティア登録制度を充実し活用する。」と修正した。</p>
委員	<p>Bグループの発表をする。</p> <p>「教育」についての現状の強みは「地区内に教育施設が整っている。」「子どもの教育環境が整っている。」は修正なし。地域で子ども達に教育を行っているので教育環境は整っていると思う。「自然環境が整っている。」を追加した。自然環境は整っているのでかなりの強みだと思う。「子どものための自然環境や農業などの教育環境は整っている。」と「河内総合福祉センターがあり高齢者の集える場所がある。」を追加した。高齢者の生涯学習の観点で河内総合福祉センターがあり、高齢者が集い話しをする場は河内地区にもある。</p> <p>現状の弱み「地域や家庭の教育力が低下している。」は修正なし。「コミュニケーション不足と地域の絆の弱体化が進んでいる。」を「地域住民の横の連携が取れていない。(自治会及び他の自治会、地域全体)」と修正した。地域住民の横の連携が取れていないと思う。自治会内や他の自治会同士の連携等、地域全体のコミュニケーション不足だと思う。「人材の発掘と活用ができていない。」は修正なし。地域の人材活用はこれからだと思う。そのうちできるのではと思う。</p> <p>課題「生涯学習のさらなる強化・充実を図る必要がある。」を「子どもから高齢者まで全部で学習できる仕組みが必要である。」に修正したい。「豊富な自然環境を活かした学習の仕組みをつくる必要がある。」を「豊かな自然を利用した生活、活動、学習の仕組みを作る必要がある。」に修正した。自然に恵まれているので、活動の場などを設ける仕組みが必要なのではと思う。</p> <p>目標「生涯学習の充実により、子どもから高齢者まで笑顔で暮らせるまち」と「水と緑を活かした学びを通し、自然と親しめるまち」は修正なし。</p> <p>実現方策1 「子どもから高齢者まで学べる場をつくる。」</p> <p>実現プラン「昔遊びなど、地域ボランティアによる集いと学びの場を開設する。」</p> <p>「地域内施設で、子どもの作品展を開催する。」は修正なし。</p> <p>実現方策2 「地域が主体となって学びの場をつくる。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「自然や休耕地を活かした農業などの体験学習を開催する。」を「地域特産物を創造する(アスパラ、イタドリ、山クラゲ)」と修正した。休耕地はあるが耕作</p>

放棄地は無い。休耕地とは作物は作っていないが管理はしているという意味である。地域特産物の勉強会を実施する必要があるのではと思う。

実現プラン「郷土料理の勉強会を開催する。」「地域の日を制定する。」は修正なし。

実現方策3「高齢者の知識や経験を子どもたちに伝える。」は修正なし。

実現プラン「知識や経験を子どもに伝える指導者養成講座を開催する。」「地域の達人の人材バンクを創設する。」「小・中学校への出前講座を開催する。」は修正なし。

実現方策4「地域の貴重な自然を守る教育を進める」

実現プラン「子ども向けの自然観察マップを作成する。」「小・中学生に、環境保全の体験型学習や出前講座を開催する。」「地域住民を対象に観察会や自然保護セミナーを開催する。」は修正なし。

実現方策5「地域の素晴らしい自然をまちづくりに活かす。」は修正なし。

実現プラン「自然を活用した散策コースを設定し、散策マップを作成する。」は修正なし。

実現プラン「魚のつかみ取り大会を開催する。」を「ビオトープ等を作る。」と修正した。魚のつかみどりを実施しているところはあると思う。私の自治会ではビオトープを作り、子ども達に教育している。

実現プラン「田んぼで音楽会を開催する。」は修正なし。

実現方策6「農業体験や食育を通して自然の大切さを学ぶ。」は修正なし。

実現プラン「野菜作りの農業体験を実施する。」「特産品を使った料理教室や伝統料理の教室を開催する。」「B級グルメのコンテストを開催する。」は修正なし。

実現方策7「次代を担う教育活動に取り組む。」は修正なし

実現プラン「地域の先生を集って特色や特産品をつくり、その利用法を学ぶ。」とまとめた。想像力を教育することが大事なのではと思う。

テーマ「文化」について発表する。

現状の強み「地域の文化財が豊富である。」「地域の人たちで文化財が大切に保存・伝承されている。」は修正なし。

弱み「地域の文化財を次世代に引き継ぐ後継者が不足している。」「文化財に関するPRが不足している。」は修正なし。「文化財を公開する場がない。」を「文化財を公開する費用がない。」と修正した。文化財の公開は数年おきに実施しているが、地域の文化財を公開する費用やマンパワーが足りないと思う。

課題「文化財をまちづくりに活かす方策をつくる必要がある。」は修正なし。

目標「文化財を活用し、地域の魅力を発信するまち」は修正なし。

実現方策8「文化財を多くの人に知ってもらおう。」は修正なし。

実現プラン「文化財の見学コースを設定し、案内マップを作成する。」「文化財解説ボランティアによる勉強会（見学会）を開催する。」「歴史資料の展示会を開催する。」は修正なし。文化財の見学コースや地域のデータベース化は今後できると思う。ネットで公開し、周知できれば良いと思う。

実現方策9「文化財をまちづくりに活かす。」は修正なし。

実現プラン「景観形成重点地区（白沢宿）の観光コースを設定する。」「地域ボランティアにより文化財案内所を設置・運営する。」「文化財の見学会に併せて、フリーマーケットや特産物の販売を開催する。」は修正なし。

実現方策10「文化財を守り伝える人材を育成する。」は修正なし。

実現プラン「人材育成の勉強会や講習会等を開催する。」は修正なし。

	<p>「文化財一覧表等を作成し、データ管理を行う。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「文化財の見学コースや場所などをデータベース化し、ネット上に公開する。」を追加した。</p> <p>テーマ「健全育成」について発表する。</p> <p>現状の強み「自然に恵まれ、子どもを健全に育成する環境が整っている。」「青少年育成のための地域の活動が活発である。」は修正なし。子どもを健全育成する環境は整っているし、学校連絡協議会があり地域の活動が活発である。</p> <p>現状の弱み「子どもが自由に遊べる場が減少している。」を「子どもの遊ぶ時間が取れない。」と修正した。昔の子どもは学校から帰ると外遊びをしたが、今の子どもは塾通いで時間が取れなくて不憫である。「学校と地域住民、各種団体、企業等との連携が不足している。」は修正なし。</p> <p>課題「青少年の健全育成のさらなる強化・充実を図る必要がある。」「地域の交流や活動の活性化を一層充実させる必要がある。」は修正なし。</p> <p>目標「地域 みんなが楽しく行事に参加し、交流の盛んなまち」は修正なし。</p> <p>実現方策 11「地域 みんなが楽しめる交流の場をつくる。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「運動会等の各種イベントで河内音頭を普及させる。」「各種イベントを開催する。(連風の競技会・芋煮会・かかしまつり・田んぼの中でスライドや映画の鑑賞会など)」「空家利用のカフェやおしゃべりサロンを開催する。」は修正なし。</p> <p>実現方策 12「地域の各種団体や学校との連携を強化する。」</p> <p>実現プラン「地域と学校等が連携して子どもの作品展を開催する。」「各種団体による出前講座を開催する。」は修正なし。</p> <p>実現方策 13「地域活動の指導者を育成する。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「指導者を育成するカリキュラムを作成し、養成講座を開催する。」</p> <p>「地域ボランティア登録制度を創設する。」は修正なし。地域伝統文化や伝統伝承制度を作り青少年育成を図る。「河内文化協会」の冊子に河内地区は大人から子どもまでいざこざが無く健全に育っていると掲載されている。</p>
委員	<p>Cグループの発表をする。</p> <p>「教育」についての現状の強みは「地区内に教育施設が整っている。」子どもの教育環境が整っている。」は修正なし。</p> <p>現状の弱み「地域や家庭の教育力が低下している。」を「地域や家庭の教育環境が低下している。」と修正した。「コミュニケーション不足と地域の絆の弱体化が進んでいる。」を「コミュニケーション不足と地域のつながりが希薄化している。」と修正した。弱体化だと言葉が強すぎるので変更した。「人材の発掘と活用ができていない。」は修正なし。</p> <p>課題「生涯学習のさらなる強化・充実を図る必要がある。」「豊富な自然環境を活かした学習の仕組みをつくる必要がある。」は修正なし。</p> <p>目標「生涯学習の充実により、子どもから高齢者まで笑顔で暮らせるまち」を「生涯学習の充実により、子どもから高齢者まで学べるまち」と修正した。「水と緑を活かした学びを通し、自然と親しめるまち」は修正なし。</p> <p>実現方策 1「子どもから高齢者まで学べる場をつくる。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「昔遊びなど、地域ボランティアによる集いと学びの場を開設する。」は修正なし。「地域内施設で、子どもの作品展覧会を開催する。」を子どもに限定せず、「地域内施設で年齢を問わない展示・発表会を開催する。」と修正した。</p>

実現方策2「地域が主体となって学びの場をつくる。」は修正なし。

実現プラン「自然や休耕地を活かした農業などの体験学習を開催する。」は修正なし。「郷土料理の勉強会を開催する。」を「地産地消を利用した勉強会を開催する。」と修正した。河内地区に郷土料理があるのかという意見が出たので地産地消とした。「地域の日を制定する。」については不可能なため削除願いたい。

実現方策3「高齢者の知識や経験を子どもたちに伝える。」は修正なし。

実現プラン「知識や経験を子どもに伝える指導者養成講座を開催する。」「地域の達人の人材バンクを創設する。」「小・中学校への出前講座を開催する。」は修正なし。

実現方策4「地域の貴重な自然を守る教育を進める。」は修正なし。

実現プラン「子ども向けの自然観察マップを作成する。」を「自然観察マップを作成する。」に修正したい。「小・中学生に、環境保全の体験型学習や出前講座を開催する。」は修正なし。「地域住民を対象に観察会や自然保護セミナーを開催する。」は修正なし。

実現方策5「地域の素晴らしい自然をまちづくりに活かす。」は修正なし。

実現プラン「自然を活用した散策コースを設定し、散策マップを作成する。」「魚のつかみ取り大会を開催する。」は修正なし。「田んぼで音楽会を開催する。」を「田んぼなどで屋外音楽会を開催する。」と修正したい。田んぼ以外でも音楽会ができると思い、屋外を追加した。

実現方策6「農業体験や食育を通して自然の大切さを学ぶ。」は修正なし。

実現プラン「野菜作りの農業体験を実施する。」「特産品を使った料理教室や伝統料理の教室を開催する。」「B級グルメのコンテストを開催する。」は修正なし。

実現方策7「次代を担う教育活動に取り組む。」は修正なし。

実現プラン「IT教育を推進する。」と「国際交流の場を設ける。」を追加した。テーマ「文化」について発表する。

現状の強みは「地域の文化財が豊富である。」「地域の人たちで文化財が大切に保存・伝承されている。」は修正なし。

弱み「地域の文化財を次世代に引き継ぐ後継者が不足している。」「文化財に関するPRが不足している。」「文化財を公開する場がない。」は修正なし。

課題「文化財をまちづくりに活かす方策をつくる必要がある。」は修正なし。

目標「文化財を活用し、地域の魅力を発信するまち」は修正なし。

実現方策8「文化財を多くの人に知ってもらおう。」は修正なし。

実現プラン「文化財の見学コースを設定し、案内マップを作成する。」

「文化財解説ボランティアによる勉強会（見学会）を開催する。」

「歴史資料の展示会を開催する。」は修正なし。

実現方策9「文化財をまちづくりに活かす。」は修正なし。

実現プラン「景観形成重点地区（白沢宿）の観光コースを設定する。」「地域ボランティアにより文化財案内所を設置・運営する。」は修正なし。「文化財の見学会に併せて、フリーマーケットや特産物の販売を開催する。」を「文化財を活用してイベントを開催する。」と修正した。

実現方策10「文化財を守り伝える人材を育成する。」は修正なし。

実現プラン「人材育成の勉強会や講習会等を開催する。」「文化財一覧表等を作成し、データ管理を行う。」は修正なし。

テーマ「健全育成」について発表する。

現状の強み「自然に恵まれ、子どもを健全に育成する環境が整っている。」「青少年

	<p>育成のための地域の活動が活発である。」は修正なし。</p> <p>現状の弱み「子どもが自由に遊べる場が減少している。」「学校と地域住民、各種団体、企業等との連携が不足している。」は修正なし。</p> <p>課題「青少年の健全育成のさらなる強化・充実を図る必要がある。」「地域の交流や活動の活性化を一層充実させる必要がある。」は修正なし。</p> <p>目標「地域のみんが楽しく行事に参加し、交流の盛んなまち」は修正なし。</p> <p>実現方策11「地域のみんが楽しめる交流の場をつくる。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「運動会等の各種イベントで河内音頭を普及させる。」「各種イベントを開催する。(連風の競技会・芋煮会・かかしまつり・田んぼの中でスライドや映画の鑑賞会など)」「空家利用のカフェやおしゃべりサロンを開催する。」は修正なし。</p> <p>実現方策12「地域の各種団体や学校との連携を強化する。」は修正なし。実現プラン「地域と学校等が連携して子どもの作品展を開催する。」「各種団体による出前講座を開催する。」</p> <p>実現方策13「地域活動の指導者を育成する。」は修正なし。</p> <p>実現プラン「指導者を育成するカリキュラムを作成し、養成講座を開催する。」「地域ボランティア登録制度を創設する。」は修正なし。</p>
会 長	3グループの発表に対して意見等はあるか。
委 員	なし
会 長	それではないようなので終了する。
会 長	皆様からいただいたご意見を私と副会長で整理をし、次回の会議でお示ししたいが、一任願えるか。
委 員	異議なし。
会 長	次回の会議では、テーマ「福祉、健康、安全・安心」についてグループ協議を行う。以上で第2回宇都宮市河内自治会議を終了する。

#### (6) その他

- ・次回の開催日程について平成28年6月27日(月)午後1時30分に開催予定。詳細は後日連絡
- ・松谷委員から「河内文化協会」の冊子について配付

#### (7) 閉会